

# 向洋 通信

No.2

## 全国大会での活躍

みなさん、こんにちは。「気仙沼向洋高校通信」第2号です。夏休み中を中心に多くの生徒が様々な全国大会に挑戦しました。どうぞご覧ください。

宮城県気仙沼向洋高校  
〒988-0235  
気仙沼市長磯牧通78番地  
TEL 0226-27-2311  
令和4年10月3日発行

### イベント情報

10月22日(土) 向洋祭 一般公開

※一家族5名まで

産業経済科で作った「向洋さんま缶」の販売します!

#### 産業経済科 全国水産・海洋高等学校 食品技能コンテスト

8月11日から12日にかけて、長崎大学水産学部を会場に産業経済科3年千葉紅羽さんが出場しました。当コンテストは、全国の水産・海洋系の高等学校の生徒が食品製造や流通、管理に関する知識・技術について、筆記試験及び2つの実技試験で競うものです。今年度は、北海道から沖縄までの様々な地区から計13名出場しました。学校や家庭、更には移動中も本番に向けた勉強を行っていました。結果は惜しくも4位でしたが、これまでの成果を存分に発揮出来ました。



#### 産業経済科 第8回全国水産・海洋高等学校 産業教育意見・体験発表大会

8月9日に神奈川県横須賀市で開催された第8回全国水産・海洋高等学校産業教育意見・体験発表大会全国大会に、産業経済科3年秋山純花さんが出場しました。秋山さんは6月に開催された同東北大会で最優秀賞を受賞し東北地区代表として出場しました。

秋山さんは「授業を通じて視野を広げることが夢の実現には大切」とスピーチし聴衆を引き付けました。惜しくも上位受賞は逃しましたが、堂々とした素晴らしい発表となりました。



#### ハイテク部 第60回技能五輪全国大会 旋盤職種 2次予選会

7月31日、8月1日に茨城県日立市で行われた第60回技能五輪全国大会「旋盤」職種二次予選会に機械技術科3年菅野陽太君と補助生徒として情報海洋科2年小野寺友君が参加しました。

技能五輪全国大会は、職業能力開発協会等を通じて選抜された高校生から社会人(23歳以下)までが出場することができる技能レベルの日本一を競う技能競技大会です。旋盤という工作機械を使って時間内に課題の完成を目指して作業します。大会結果は、選手の目標であった全国大会には出場できませんでしたが時間内に課題を完成することができました。大会に向けて万全の練習状態ではありませんでしたが毎日努力し、苦勞が大きかった分だけ、得られる達成感も大きかったと思います。



#### ハイテク部 第17回若年者ものづくり競技大会 フライス盤職種

7月24日から27日にかけて、愛知県のポリテクセンター中部を会場に開催されました。全国から28名の選手が集まり、本校からは宮城県職業能力開発協会から推薦を受けた情報海洋科3年菊田帝芽君が出場しました。フライス盤職種は六面体の加工精度などを競います。

練習期間が2か月という短い時間の中、競技当日は制限時間以内に課題を完成させ提出することができました。惜しくも入賞を逃してしまいましたが、毎日練習してきた成果を出し切れた大会でした。



#### ハイテク部 第17回若年者ものづくり競技大会 メカトロニクス職種

7月27日、28日の二日間にわたり広島県立広島産業会館を会場に開催されました。メカトロニクス職種は2人1組の26チームが参加し、本校からは機械技術科3年阿部航介君、機械技術科3年高橋佑典君が出場しました。メカトロニクス競技は実際の生産現場を想定して、知識と技術とチームワークを競います。当日発表される課題に2人で協力して取り組み製品を確実に生産・検査・搬送するプログラムを作り、想定通りに動かしていく技が求められます。惜しくも入賞を逃してしまいましたが、2人にとってより一層チームワークと課題対応力が向上した大会になりました。

